

シンポジウム

9月16日(水) A会場(講義棟1階、講義室(1))

遺伝学のゲノム革命と次世代シーケンサー

13:00～17:00 世話人：五條堀 孝 国立遺伝学研究所・小林 一三 東京大学

13:00 はじめに

小林 一三

東京大学

座長：小林 一三 東京大学

13:02 S1-1 ゲノム情報に基づくアミノ酸生産菌の再構築

○池田 正人

信州大学 農学部 応用生命科学科

13:27 S1-2 ゲノムで紐解く細胞壁結合蛋白質群の機能

○関口 順一^{1,2)}、福島 達也²⁾、橋本 昌征³⁾、山本 博規⁴⁾

1) 信州大学大学院 総合工学系研究科 生命機能・ファイバー工学専攻、

2) 信州大学 ヒト環境科学研究支援センター 遺伝子実験部門、3) 信州大学 国際若手研究者育成拠点、

4) 信州大学 繊維学部 付属農場

座長：鈴木 穰 東京大学

13:52 S1-3 次世代シーケンサーによる機能性小分子 RNA の網羅的解析

○佐々木 裕之

情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 総合遺伝研究系

座長：佐々木 裕之 国立遺伝学研究所

14:17 S1-4 次世代シーケンサーを用いたヒト選択的プロモーターの多角的解析

○鈴木 穰

東京大学 新領域 メディカルゲノム専攻

14:42 休憩

14:52 S1-5 コヒーシンのゲノム学

○白髭 克彦、坂東 優篤、酒井 晶子、加藤 由起、伊藤 武彦

国立大学法人 東京工業大学大学院 生命理工学研究科

座長：内山 郁夫 基礎生物学研究所

15:17 S1-6 次世代シーケンサー時代のデータベース

○五條堀 孝

国立遺伝学研究所

座長：五條堀 孝 国立遺伝学研究所

15:42 S1-7 大量シーケンス時代の比較ゲノムインフォマティクス

○内山 郁夫

自然科学研究機構 基礎生物学研究所

16:07 S1-8 種内多数全ゲノム配列比較の戦略

○小林 一三¹⁾、東 健²⁾、吉田 優²⁾、河合 幹彦³⁾、古田 芳一³⁾、鶴 剛史³⁾、半田 直史³⁾、高橋 規子³⁾、服部 正平⁴⁾、大嶋 健志朗⁴⁾、矢原 耕史⁵⁾

1) 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム専攻、2) 神戸大・医、

3) 東大・新領域・メディカルゲノム、4) 東大・新領域・オーミクス情報センター、5) 久留米大・医

座長：白髭 克彦 東京工業大学

- 16:32 **S1-9** ヒト腸内細菌叢のメタゲノム・ゲノム解析
 ○服部 正平¹⁾、大島 健志朗¹⁾、金 錫元¹⁾、黒川 顕²⁾、藤 英博³⁾、Taylor Todd³⁾
 1) 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 オーミクス情報センター、
 2) 東京工業大学大学院 生命理工学研究科、3) 理化学研究所 基幹研究所
- 16:57 **おわりに**
 五條堀 孝
 国立遺伝学研究所

9月17日(木) **A**会場(講義棟1階、講義室(1))

日本の DNA 複製研究の過去、現在、未来

- 13:10～17:10 世話人/座長：正井 久雄 東京都臨床医学研究所、伊藤 建夫 信州大学
- 13:10 **S2-1** DNA 複製からゲノム複製へ
 ○吉川 寛
 大阪大学、奈良先端大学 名誉教授
- 13:35 **S2-2** DNA 複製系の解体・再構成からサイトカインによるシグナル伝達へ
 ○新井 賢一
 東京大学 名誉教授
- 13:55 **S2-3** ColE 型 plasmid 複製研究
 ○伊藤 建夫
 信州大学 理学部 生物科学科
- 14:15 **S2-4** 動物 DNA ポリメラーゼとその発現制御
 ○松影 昭夫
- 14:35 **S2-5** 大腸菌の複製起点プラスミドの分離から分配機構の研究へ
 ○平賀 壯太
- 14:55 **休憩**
- 15:00 **S2-6** 複製を理解するための因子間相互作用と再構築の研究
 ○釣本 敏樹
 九州大学大学院 理学研究院 生物科学専攻 染色体機能学分野
- 15:20 **S2-7** 大腸菌の複製開始因子 DnaA の構造、機能、および制御
 ○片山 勉
 九州大学 薬学研究院 分子生物薬学分野
- 15:40 **S2-8** 染色体複製と染色体諸機能の連携 ―ゲノム学的観察による染色体複製の全体像の解明―
 ○白髭 克彦、加藤 由起、田中 宏和、古俣 麻希子、須谷 尚史
 国立大学法人 東京工業大学大学院 生命理工学研究科
- 16:00 **S2-9** 遺伝学的手法を用いた新規複製因子の分離と解析：真核生物の複製開始機構に迫る
 ○荒木 弘之^{1,2)}
 1) 国立遺伝学研究所 微生物遺伝研究部門、2) 総合研究大学院 大学遺伝学専攻
- 16:20 **S2-10** 複製開始部位の選択と活性化タイミングの遺伝的制御と可塑性
 ○正井 久雄
 東京都 臨床医学総合研究所

16:40 **パネルディスカッション**

岡崎断片の発見から42年：DNA複製研究のむかうところ

吉川 寛、岡崎 恒子、新井 賢一、伊藤 建夫、松影 昭夫、平賀 壮太、堀内 崇、釣本 敏樹、片山 勉、白髭 克彦、荒木 弘之、正井 久雄

ミニシンポジウム

9月16日(水) **B**会場(講義棟2階、講義室(3))

自分が興味を持つ遺伝子がどの範囲の環境微生物に存在するのかを探索する方法：
環境微生物ゲノム配列からのお宝遺伝子発掘の学部や高校教育における活用

13:00～16:00 世話人/座長：池村 淑道 長浜バイオ大学・上原 啓史 長浜バイオ大学

13:00 **MS1-1** 健康や持続可能型社会への貢献遺伝子の発掘とその学部や高校教育における活用

○上原 啓史、阿部 貴志、中泉 友紀、和田 千恵子、井口 八郎、池村 淑道
長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 コンピュータバイオサイエンス学科

13:30 **MS1-2** ライフサイエンス分野の統合データベースの学部や高校教育における活用

○坊農 秀雅
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター

14:00 **MS1-3** 学部生とシニア世代の共同作業としての「高精度・高機能な遺伝子データベース」の構築とその利用

阿部 貴志¹⁾、池村 淑道¹⁾、小原 康雄¹⁾、上原 啓史¹⁾、平野 晋也¹⁾、木ノ内 誠²⁾、
金谷 重彦³⁾、菅原 潤一⁴⁾、金井 明夫⁴⁾、山田 優子¹⁾、武藤 あきら⁵⁾、○井口 八郎¹⁾
1)長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部、2)山形大学、3)奈良先端技術大学院大学、4)慶応義塾大学、
5)弘前大学

14:30 **休憩**

14:40 **MS1-4** 学部生とシニア世代の共同作業としての知識発見とそのデータベース化

○池村 淑道
長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 コンピュータバイオサイエンス学科

15:10 **総合討論**

・参加者を含めた総合討論 ・高校の先生等を想定した希望者への、遺伝子探索の実演デモ

Happy together? ゲノムと転移因子

13:10～16:10 世話人/座長: 中屋敷 均 神戸大学・古賀 章彦 京都大学

13:10 はじめに

古賀 章彦
京都大学

13:20 MS2-1 生殖細胞形成過程におけるマウス B1 SINE の DNA メチル化ダイナミクス

○一柳 健司、北山 淳子、李 王鳳、佐々木 裕之
国立遺伝学研究所 人類遺伝研究部門

13:40 MS2-2 糸状菌ゲノムによるレトロトランスポゾン MAGGY の認識機構

村田 聡樹、Vu Ba、○中屋敷 均
神戸大学大学院 農学研究科

14:05 MS2-3 マウスゲノムにおけるレトロトランスポゾン IAP 挿入部位の網羅的マッピング法

○高島 貴志
放射線医学総合研究所 放射線防護研究センター 発達期被ばく影響研究グループ

14:30 MS2-4 IAP レトロトランスポゾンの転移機構とゲノム進化への示唆

○堀江 恭二
大阪大学大学院 医学系研究科 環境・生体機能学

14:55 MS2-5 新規プロモータ生成源としてのレトロ転移

○岡村 浩司¹⁾、中井 謙太²⁾
1) 東京大学 医科学研究所 ヒトゲノム解析センター、
2) 科学技術振興機構 バイオインフォマティクス推進センター

15:20 MS2-6 プロモーター化した転移因子-レトロトランスポゾンによる機能休止型病害抵抗性遺伝子の活性化

○林 敬子、吉田 均
農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター

15:45 MS2-7 Leaky phenotype を引き起こすキンギョソウ Tam3 のプロモーターへの転移

○内山 貴子、藤野 介延、貴島 祐治
北海道大学大学院 農学研究院

ワークショップ

9月16日(水) C会場(講義棟2階、講義室(5))

遺伝学の素材としての日本の野生生物

- 13:00～15:00 世話人/座長：酒泉 満 新潟大学・鈴木 仁 北海道大学
- 13:00 W1-1 日本産小型哺乳類の系統地理学的概観と進化遺伝学への活用
○鈴木 仁
北海道大学院 地球環境 生態遺伝
- 13:22 W1-2 アカネズミの遺伝的多様性に島嶼分断化および染色体変異が与えた影響
○友澤 森彦
北海道大学 環境科学院 生物圏科学専攻
- 13:44 W1-3 メダカに学ぶ性決定機構の多様性と進化
○酒泉 満
新潟大学 理学部
- 14:06 W1-4 豊岡型集団メダカの起源に関する研究
○坂井 雅人¹⁾、成瀬 清²⁾、酒泉 満¹⁾
1)新潟大学大学院 自然科学研究科、2)基礎生物学研究所
- 14:28 W1-5 高山蝶ベニヒカゲの系統生物地理
○中谷 貴壽、宇佐美 真一、伊藤 建夫
信州大学 山岳科学総合研究所

D会場(講義棟3階、講義室(8))

遺伝学が解き明かす細胞内オルガネラのダイナミクス

- 13:00～15:00 世話人/座長：有村 慎一 東京大学・松永 幸大 大阪大学
- 13:00 はじめに 有村 慎一 東京大学
- 13:02 W2-1 核内スキャホールドタンパク質による微小管ダイナミクス制御
○松永 幸大^{1,2)}、馬 楠¹⁾、森本 晃弘¹⁾、内山 進¹⁾、福井 希一¹⁾
1)大阪大学大学院 工学研究科 生命先端工学専攻、2)JST BIRD
- 13:31 W2-2 植物の雄性配偶体形成におけるオルガネラ DNA のダイナミクス
○坂本 亘、松島 良
岡山大学 資源生物科学研究所
- 14:00 W2-3 線虫初期胚における中心体配置のオルガネラ綱引きモデル
木村 健二¹⁾、○木村 暁^{1,2)}
1)国立遺伝学研究所 新分野創造センター 細胞建築研究室、
2)総合研究大学院大学 生命科学研究所 遺伝学専攻
- 14:29 W2-4 植物ミトコンドリアの分裂を司る遺伝子群とそのメカニズム
○有村 慎一、栗栖 里奈、角谷 直紀、洞庭 葉子、藤本 優、堤 伸浩
東京大学大学院 農学生命科学研究科
- 14:58 おわりに 松永 幸大 大阪大学

C 会場(講義棟2階、講義室(5))

生物地理学からゲノム機能学へ

- 15:00～17:00 世話人/座長: 城石 俊彦 国立遺伝学研究所
- 15:00 **W3-1** マウス亜種間変異からゲノム機能を探る
○城石 俊彦
国立遺伝学研究所
- 15:24 **W3-2** 研究リソースとしてのメダカ —歴史と現状—
○酒泉 満
新潟大学 理学部
- 15:48 **W3-3** 擬態を示す沖縄のチョウ: 擬態遺伝子同定の試み
○堀 寛、小原 円
名古屋大学 遺伝子実験施設
- 16:12 **W3-4** 異種間雑種形成と染色体倍加によるコムギのゲノム機能分化
○荻原 保成
横浜市立大学 木原生物学研究所
- 16:36 **W3-5** 野生イネ種間、種内変異とゲノム機能分化
○倉田 のり¹⁾、久保 貴彦^{1,2)}、水多 陽子^{1,2)}、山木 振一郎^{1,2)}、堀内 陽子^{1,3)}、春島 嘉章^{1,3)}
1) 国立遺伝学研究所 系統生物研究センター、2) 総合研究大学院大学 生命科学研究科 遺伝学専攻、
3) 情報・システム研究機構 新領域融合センター

D 会場(講義棟3階、講義室(8))

DNA 損傷応答と染色体トローランス

- 15:00～17:00 世話人/座長: 菱田 卓 大阪大学・篠原 彰 大阪大学
- 15:00 **W4-1** コンデンシンによる転写抑制
○定塚 勝樹¹⁾、板津 昌子^{1,2)}
1) 基礎生物学研究所 ゲノム動態研究部門、2) 総合研究大学院大学 生命科学
- 15:20 **W4-2** 植物オルガネラゲノム再編成の抑制
○小田原 真樹、増田 祐一、関根 靖彦
立教大学 理学部 生命理学科
- 15:40 **W4-3** CDK による非相同末端結合の新規制御メカニズムの解析
○松壽 健一郎^{1,2)}、篠原 彰^{1,2)}、篠原 美紀^{1,2)}
1) 大阪大学 蛋白質研究所、2) 大阪大学 理学研究科 生物科学専攻
- 16:00 **W4-4** 環境レベルの紫外線損傷に対する DNA 損傷トローランスの役割
○菱田 卓
大阪大学 微生物病研究所 ゲノム動態研究グループ
- 16:20 **W4-5** “Post-replication Repair” は、いつ、どこで起きるのか。
○大学 保一、Helle Ulrich
Cancer Research UK, London Research Institute Clare Hall Laboratories
- 16:45 **W4-6** DNA 損傷に伴う FANCD2 (FA-D2) タンパク質の caspase 依存的切断
○酒井 恒^{1,2)}、菅澤 薫²⁾
1) 神戸大学 自然科学系先端融合研究環 重点研究部、
2) 神戸大学 自然科学系先端融合研究環 バイオシグナル研究センター

9月17日(木) C会場(講義棟2階、講義室(5))

遺伝学用語集編集委員会の新設とその活動について

- 13:10～14:40 世話人/座長：布山 喜章 首都大学東京・池内 達郎 東京医科歯科大学
- 13:10 **W6-1** 遺伝学用語集委員会新設の経緯と趣旨
○五條堀 孝
国立遺伝学研究所
- 13:26 **W6-2** 遺伝学の基礎用語についての問題
○布山 喜章
首都大学東京 生命科学
- 13:42 **W6-3** 人類遺伝学関連の用語についての問題
○池内 達郎
東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科
- 13:58 **W6-4** Web で提供されている遺伝学用語集について
○池村 淑道
長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 コンピュータバイオサイエンス学科
- 14:14 **W6-5** 遺伝学用語とオントロジー
○榎屋 啓志
理化学研究所 バイオリソースセンター マウス表現型知識化研究開発ユニット
- 14:30 **総合討論**

D会場(講義棟3階、講義室(8))

量的形質研究の展望

- 13:10～15:10 世話人/座長：斎藤 成也 国立遺伝学研究所
- 13:10 **W7-1** 量的形質と離散形質の研究史
○斎藤 成也
国立遺伝学研究所
- 13:20 **W7-2** 量的形質の理解のために
○高野 敏行^{1,2,3,4)}
1) 国立遺伝学研究所 集団遺伝研究系、2) 総合研究大学院大学 生命体科学専攻、
3) 総合研究大学院大学 遺伝学専攻、4) 東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻
- 13:45 **W7-3** メダカを用いた頭蓋顔面形態の遺伝学的解析
○新屋 みのり
国立遺伝学研究所 系統生物研究センター
- 14:10 **W7-4** ヒト形態形質に関連する遺伝子の同定とその戦略
○木村 亮介
琉球大学 亜熱帯島嶼科学超域研究推進機構
- 14:35 **W7-5** マウスの体重変異に関わる遺伝的基盤の解明を目指して
○石川 明
名古屋大学大学院 生命農学研究科 応用遺伝・生理学講座
- 15:00 **総合討論**

E 会場 (講義棟3階、講義室(10))

核ダイナミクス研究の新展開

- 13:10～15:10 世話人/座長：深川 竜郎 国立遺伝学研究所・野々村 賢一 国立遺伝学研究所
- 13:10 **W8-1** 核内ダイナミクスの基盤となるセントロメア構造
○深川 竜郎
国立遺伝学研究所 分子遺伝研究部門
- 13:28 **W8-2** 脊椎動物のアクチン関連タンパク質による染色体・細胞核機能構造の形成
○原田 昌彦
東北大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻
- 13:46 **W8-3** 染色体ダイナミクスを介した *Shh* 遺伝子の動的発現制御
○天野 孝紀、城石 俊彦
国立遺伝学研究所 哺乳動物遺伝研究室
- 14:04 **W8-4** ES/EG 細胞試験管内分化系を用いたゲノム刷り込み型遺伝子発現の解析
○三瀬 名丹、近藤 昌代、阿部 訓也
理化学研究所 バイオリソースセンター 動物変異
- 14:19 **W8-5** 羊膜類におけるゲノム構造の区画化と核型進化
—核ダイナミクスと核型進化研究の融合を目指して—
○松田 洋一¹⁾、松原 和純²⁾、西田 千鶴子³⁾
1) 名古屋大学大学院 生命農学研究科 応用分子生命科学専攻、
2) 名古屋市立大学大学院 システム自然科学研究科 生体情報専攻、
3) 北海道大学大学院 理学研究院 生命理学部門
- 14:37 **W8-6** シロイヌナズナの新規核内構造体 AS2-body の解析
○岩川 秀和¹⁾、安藤 沙友里²⁾、羅 麗蘭³⁾、笹部 美智子³⁾、上野 宜久³⁾、渡辺 雄一郎⁴⁾、
町田 泰則³⁾、町田 千代子^{1,2)}
1) 中部大学 植物バイオ研究センター、2) 中部大学大学院 応用生物学研究科、
3) 名古屋大学大学院 理学研究科、4) 東京大学大学院 理学系研究科
- 14:52 **W8-7** 植物生殖細胞の初期発生過程における染色体ダイナミクス
○野々村 賢一^{1,2)}、米田 典央^{1,2)}
1) 国立遺伝学研究所 実験圃場、2) 総合研究大学院大学 生命科学研究科

D 会場 (講義棟3階、講義室(8))

集団遺伝学的解析の新たな展開

- 15:10～17:10 世話人/座長：舘田 英典 九州大学
- 15:10 **W9-1** 酵母における遺伝子重複による新規機能獲得プロセス
○宅野 将平
総合研究大学院大学
- 15:35 **W9-2** 有害な突然変異とその優性度の推定について：ヒト疾患遺伝子の解析
○長田 直樹
独立行政法人 医薬基盤研究所 生物資源研究部

- 16:05 **W9-3** Arabidopsis 属の動原体周辺領域の組換えの低い領域における DNA 変異パターン
○河邊 昭
国立遺伝学研究所 集団遺伝研究部門
- 16:35 **W9-4** Biosynthetic constraints and molecular evolution: Lineage-specific codon usage and protein evolution in the Drosophila melanogaster subgroup
○明石 裕^{1,2)}
1) 国立遺伝学研究所 集団遺伝研究系、2) 総合研究大学院大学

E 会場 (講義棟3階、講義室⁽¹⁰⁾)

ゲノムのデザインに挑戦する

- 15:10～17:10 世話人/座長: 板谷 光泰 慶應義塾大学・片岡 正和 信州大学
- 15:10 **W10-1** 人類は生命を設計できるか? 分解から組み立てへ
○片岡 正和
信州大学 工学部 環境機能工学科
- 15:20 **W10-2** 遺伝子情報から推定された蛋白質の解析から全生物の共通祖先の性質を推測する: 全生物の共通祖先は(超)好熱性だったのか
○横堀 伸一、山岸 明彦
東京薬科大学 生命科学部 分子生命科学科
- 15:40 **W10-3** 遺伝子発現揺らぎを用いた適応応答
○四方 哲也
1) 大阪大学 情報科学研究科 バイオ情報工学専攻、2) ERATO JST
- 16:00 **W10-4** 大腸菌ゲノムの縮小化による最小必須遺伝子群同定の試み
○加藤 潤一
首都大学東京大学院 理工学系 生命科学専攻
- 16:20 **W10-5** ゲノムベクターによる環状ゲノムのデザイン
○板谷 光泰
慶應義塾大学 先端生命科学研究所
- 16:40 **W10-6** 創緑研究に向けた高等植物におけるゲノム設計の自動化と微生物からのパスウェイ導入
○豊田 哲郎¹⁾、吉積 毅²⁾、近藤 陽一²⁾、板谷 光泰³⁾、松井 南²⁾、蒔田 由布子¹⁾
1) 理化学研究所 生命情報基盤研究部門 (BASE)、
2) 理化学研究所 植物科学研究センター 植物ゲノム機能研究グループ、3) 慶応大学 先端生命科学研究所
- 17:00 **総合討論**

9月18日 金 A会場(講義棟1階、講義室(1))

モデル動物におけるトランスポゾン

- 13:30～15:30 世話人/座長：浦崎 明宏 国立遺伝学研究所・川上 浩一 国立遺伝学研究所
- 13:30 **W11-1** LINE を利用した配列特異的遺伝子導入システムの開発
○藤原 晴彦、黒木 あづさ、二橋 美瑞子、谷田部 春香、川島 朋子
東京大学大学院 新領域創成科学研究科
- 13:50 **W11-2** TANT 法による LINE 転移機構の解析：バイオインフォマティクスから見えてきた LINE 転移における宿主タンパク質の関与
○一柳 健司^{1,2)}、中島 亮²⁾、梶川 正樹²⁾、岡田 典弘²⁾
1) 国立遺伝学研究所 人類遺伝研究部門、2) 東京工業大学大学院 生命理工学研究科
- 14:10 **W11-3** *Tol2* を用いたゼブラフィッシュ遺伝子の網羅的破壊
○浦崎 明宏、川上 浩一
国立遺伝学研究所
- 14:30 **W11-4** 原始脊索動物カタユレイボヤにおけるトランスポゾン技術の開発
○笹倉 靖徳、河合 成道、保住 暁子
筑波大学 下田臨海実験センター
- 14:50 **W11-5** Sleeping Beauty トランスポゾンシステムを用いたラットにおけるインサーショナルミュートジェネシス
○北田 一博
北海道大学 理学研究院 附属ゲノムダイナミクス研究センター
- 15:10 **W11-6** トランスポゾンを用いたローカルホッピング・ベクターの開発とマウス機能ゲノミクスへの応用
○國府 力
大阪大学大学院 医学系研究科 環境生体機能学

B会場(講義棟2階、講義室(3))

チョウ目昆虫の分子遺伝学とその応用

- 13:30～15:30 世話人/座長：塩見 邦博 信州大学
- 13:30 **W12-1** チョウ目昆虫ゲノムの進化的相同性—見た目は違ってもゲノムは同じ
○安河内 祐二¹⁾、田中(奥山) 牧子¹⁾、神村 学¹⁾、立石 剣¹⁾、柴田 洋²⁾、小島(藤川) 典子²⁾、河合 絢²⁾、吉戸 敦生²⁾、中野 亮³⁾、石川 幸男³⁾、佐原 健²⁾
1) 農業生物資源研究所、2) 北海道大学大学院 農学研究院、3) 東京大学大学院 農学生命科学研究科
- 14:00 **W12-2** 桑の糖類似アルカロイドに対する鱗翅目昆虫の抵抗性機構
○大門 高明、孟 艶、吉永 武史、勝間 進、嶋田 透
東京大学大学院 農学生命科学研究科
- 14:30 **W12-3** カイコ濃核病ウイルス抵抗性の分子遺伝学
○門野 敬子¹⁾、Ogoyi O. Dorington¹⁾、城所 久良子¹⁾、味村 正博¹⁾、小瀬川 英一¹⁾、伴野 豊²⁾、前川 秀彰³⁾、中島 裕美子³⁾、行弘 研司¹⁾、伊藤 克彦⁴⁾、山本 公子¹⁾、三田 和英¹⁾
1) 農業生物資源研究所 昆虫科学研究領域、2) 九州大学大学院 農学研究院 遺伝子資源開発研究センター、3) 琉球大学 熱帯生物圏研究センター、4) 東京大学大学院 農学生命科学研究科
- 15:00 **W12-4** チョウ目昆虫の幼虫紋様形成機構：アゲハとカイコの比較解析研究
○二橋 亮^{1,2)}、藤原 晴彦²⁾
1) 産業技術総合研究所 ゲノムファクトリー研究部門、2) 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻

C 会場（講義棟2階、講義室(5)）

ハイスループット遺伝子改変技術と真菌類研究の新展開

- 13:30～15:30 世話人／座長：井上 弘一 埼玉大学・田中 秀逸 埼玉大学・藤村 真 東洋大学
- 13:30 **W13-1** アカパンカビにおける遺伝子改変技術の現状
○田中 秀逸
埼玉大学 理学部 生体制御学科
- 13:54 **W13-2** イネいもち病菌の特殊性とハイスループット遺伝子破壊技術
○西村 麻里江¹⁾、森脇 明弘¹⁾、藤川 貴史¹⁾、鬼頭 英樹^{1,2)}
1) (独) 農業生物資源研究所、2) (独) 農業・食品産業技術総合研究機構
- 14:18 **W13-3** 麹菌の効率的遺伝子ターゲティングと大規模染色体加工への応用
○高橋 理
キッコーマン株式会社 研究開発本部
- 14:42 **W13-4** 担子菌キノコにおける研究の現状と課題
○本田 与一
京都大学 生存圏研究所 生存圏診断統御研究系
- 15:06 **W13-5** 病原真菌の遺伝子ノックアウト効率向上への取り組み
○清水 公德
千葉大学 真菌医学研究センター

D 会場（講義棟3階、講義室(8)）

ゲノム安定性を支える細胞機能

- 13:30～15:30 世話人／座長：山本 和生 東北大学・関口 睦夫 福岡歯科大学
- 13:30 **W14-1** DinB DNA ポリメラーゼによるゲノム複製の調節
森 哲也、古郡 麻子、池田 美央、篠崎 裕、内田 香里、真木 寿治、○秋山 昌広
奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科
- 13:54 **W14-2** 線虫の塩基除去修復とゲノム安定性
○秋山(張) 秋梅¹⁾、中村 允耶¹⁾、森永 浩伸¹⁾、浅井 翔太¹⁾、真田 悠生¹⁾、加藤 悠一¹⁾、
森脇 隆仁¹⁾
京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻
- 14:18 **W14-3** G2/M チェックポイントによる中心体の増幅と異数性の誘発
○山本 和生、山本 歩、今井 勝
東北大学 生命科学研究科 分子生命科学専攻
- 14:42 **W14-4** 酸化された RNA や RNA 前駆体を生体から排除し、正確な遺伝情報伝達を保障するヒトのタンパク質群
○早川 浩、伊東 理世子、関口 睦夫
福岡歯科大学 歯学部 生化学
- 15:06 **W14-5** 老化促進マウスにおけるゲノム安定性の異常
○蔡 劍平
中国衛生部北京老年医学研究所